

大館市教育委員会会議録

日 時 令和7年12月19日(金)
午後3時30分
場 所 長木公民館
第1・第2研修室

大館市教育委員会

大館市教育委員会会議録

1	開会の日時 及び場所	日 時 場 所	令和7年12月19日(金) 長木公民館	午後3時30分 第1・第2研修室
2	出席委員の氏名			
	教育長職務代理者	山 田 和 人	委 員	工 藤 啓 子
	委 員	小笠原 正 卓	委 員	真 田 かずみ
3	欠席委員の氏名			
4	委員以外の 出席者職氏名	(なし)		
5	出席した職員の職氏名			
	教 育 長	長 岐 公 二	学校教育課長補佐	柴 田 賢
	教 育 次 長	若 松 健 寿	学校教育課長補佐	工 藤 貴 胤
	教 育 監	野 呂 謙 一	生涯学習課長補佐	羽 沢 秀 則
	教育総務課長	北 林 香 子	中央公民館長	外 館 志
	学校教育課長	鈴 木 明	歴史文化課長補佐	鳥 潟 幸 男
	教育研究所長	米 澤 貴 子	教育総務課総務係長	三 浦 伸 介
	生涯学習課長	畠 山 慶 子		
	歴史文化課長	関 智 仁		
	教育総務課長補佐	宮 崎 史 人		
6	会議録署名委員	教育長・工藤委員		
7	会 議 書 記	教育総務課 総務係長 三浦 伸介		
8	教育長報告			
	(1)	城西小学校通学路の歩道拡幅工事(第2期)の完成について		
	(2)	令和7年度ふるさとキャリア教育作品コンクール審査結果について		
	(3)	南種子町児童交流事業及び未来おおだてサミット事業の実施について		
	(4)	共に学び、生きる共生社会コンファレンスinおおだてについて		
	(5)	令和7年度市内遺跡発掘調査等事業について		
9	議 事			
	協議第18号	令和8年度 当初歳出予算要求の概要について		
10	その他			
	(口頭)	スクールバスの接触事故について		
	(口頭)	令和7年の10大ニュース〔教育委員会〕		
	(口頭)	講話「AIの時代に自分で考える力を育てるために」について		
	次回	1月30日(金)	長木公民館	第1・第2研修室

教育長が教育委員会に報告する事項

令和7年12月19日

担当課（教育総務課）

報 告 事 項	報 告 内 容
<p>城西小学校通学路の歩道拡幅工事（第2期）の完成について</p>	<p>昨年度に続く第2期として実施しておりました、城西小学校通学路歩道の拡幅工事が完成しました。</p> <p>【経緯】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・城西小学校周辺は交通量の多さに対し歩道幅が狭く危険。 ・令和3年度に学校から要望があり、以降は重要な路線として対策を検討。国の補助を受け、令和6年度には土木課が第1期工事として校門に面した区間を施工。 ・国の補助を受けるには、狭く危険な道路であることのほか、地域の連携により安全確保に取り組んでいることが要件であるが、地域によるグリーンベルトの塗装実施、オレンジ隊の見守り、コミュニティスクールが組織化されていたこと等により可能となった。 <p>【工事の概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・城西小学校敷地に接している市道「一中城西線」の総延長244mを対象とし、今年度は残りの学校敷地北東にある三叉路から南西に向かう北側123.6mを施工。 ・歩道幅員は縁石を含め2m。 ・第2期工事は12月12日完成。
	

教育長が教育委員会に報告する事項

令和7年12月19日

担当課（学校教育課）

報告事項	報 告 内 容																											
令和7年度ふるさとキャリア教育作品コンクール審査結果について	1 審査 令和7年12月10日（水）、田代総合支所大会議室において実施しました。																											
	2 審査の視点 (1) 子どもたちが調べたこと、体験したことを自分の言葉や動作、絵などで表現しているか。 (2) 学習・活動を振り返って、子どもたち自身が成長を実感しているか。																											
	3 審査結果 (1) 最優秀賞																											
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>部門</th> <th>学校名</th> <th>学年</th> <th>作品の概要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小・低学年</td> <td>川口小</td> <td>2年 (15名)</td> <td>プロジェクトK「すてきな発見！川口のスマイルスポット」 (かべ新聞)</td> </tr> <tr> <td>小・高学年</td> <td>南小</td> <td>5・6年 (13名)</td> <td>「世界に一つだけの学校 みんなのきずな～南小創立五十年～（ちぎり絵）</td> </tr> </tbody> </table>	部門	学校名	学年	作品の概要	小・低学年	川口小	2年 (15名)	プロジェクトK「すてきな発見！川口のスマイルスポット」 (かべ新聞)	小・高学年	南小	5・6年 (13名)	「世界に一つだけの学校 みんなのきずな～南小創立五十年～（ちぎり絵）															
	部門	学校名	学年	作品の概要																								
	小・低学年	川口小	2年 (15名)	プロジェクトK「すてきな発見！川口のスマイルスポット」 (かべ新聞)																								
	小・高学年	南小	5・6年 (13名)	「世界に一つだけの学校 みんなのきずな～南小創立五十年～（ちぎり絵）																								
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>部門</th> <th>学校名</th> <th>学年</th> <th>作品の概要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>商工会頭賞</td> <td>北陽中</td> <td>1年（7名）</td> <td>大館の産業を発展させるためには（プレゼン資料）</td> </tr> <tr> <td>教育長賞</td> <td>花岡小</td> <td>全校（29名）</td> <td>花岡ピカキラ鳥潟会館ツアー！+ビデオ（ポスター・チラシ・PR動画）</td> </tr> </tbody> </table>	部門	学校名	学年	作品の概要	商工会頭賞	北陽中	1年（7名）	大館の産業を発展させるためには（プレゼン資料）	教育長賞	花岡小	全校（29名）	花岡ピカキラ鳥潟会館ツアー！+ビデオ（ポスター・チラシ・PR動画）															
	部門	学校名	学年	作品の概要																								
	商工会頭賞	北陽中	1年（7名）	大館の産業を発展させるためには（プレゼン資料）																								
	教育長賞	花岡小	全校（29名）	花岡ピカキラ鳥潟会館ツアー！+ビデオ（ポスター・チラシ・PR動画）																								
	(2) 特別賞																											
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>部門</th> <th>学校数</th> <th>児童生徒数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小・低学年</td> <td>1校</td> <td>13名</td> </tr> <tr> <td>小・高学年</td> <td>4校</td> <td>175名</td> </tr> <tr> <td>中学校</td> <td>3校</td> <td>43名</td> </tr> </tbody> </table>	部門	学校数	児童生徒数	小・低学年	1校	13名	小・高学年	4校	175名	中学校	3校	43名			(4) 優良賞（概要） <table border="1"> <thead> <tr> <th>部門</th> <th>学校数</th> <th>児童生徒数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小・低学年</td> <td>4校</td> <td>51名</td> </tr> <tr> <td>小・高学年</td> <td>7校</td> <td>170名</td> </tr> <tr> <td>中学校</td> <td>6校</td> <td>20名</td> </tr> </tbody> </table>	部門	学校数	児童生徒数	小・低学年	4校	51名	小・高学年	7校	170名	中学校	6校	20名
	部門	学校数	児童生徒数																									
小・低学年	1校	13名																										
小・高学年	4校	175名																										
中学校	3校	43名																										
部門	学校数	児童生徒数																										
小・低学年	4校	51名																										
小・高学年	7校	170名																										
中学校	6校	20名																										
(3) 優秀賞（概要）																												
【参加総数】20校 37作品 536名																												
4 表彰式 (1) 期日 令和8年2月3日（火）午後4時30分 中央公民館																												
(2) 表彰対象者 最優秀賞・特別賞の受賞者																												

教育長が教育委員会に報告する事項

令和7年12月19日



担当課（学校教育課）

報告事項	報告内容
<p>南種子町児童交流事業及び未来おおだてサミット事業の実施について</p>	<p>鹿児島県熊毛郡南種子町への児童交流事業を、令和8年1月6日から9日までの日程で実施します。</p> <p>この事業は、田代地域にあるロケット燃料燃焼試験場（三菱重工業株名古屋誘導推進システム製作所田代試験場）を縁として、本市と友好交流都市協定を締結している南種子町へ隔年で児童を派遣するもので、応募で選ばれた小学5・6年生15名と教職員など引率者4名が屋久島や種子島を訪問し、南種子町の子どもたちと交流します。</p> <p>未来おおだてサミット事業については、市内中学校（大館国際情報学院中学校を含む）の2年生9名が参加し、日本が誇る最先端技術を有する施設での研修や視察を通して、ふるさと大館に誇りを持ち、未来を支える人材の育成につなげることを目的として実施するものです。</p> <p>【南種子町児童交流事業】</p> <p>○訪問先 屋久島環境文化村センター、志戸子（しとご）ガジュマル園、南種子町役場、たねがしま赤米館、種子島宇宙センター、広田遺跡ミュージアムなど</p> <p>○出発式 令和8年1月6日（火）午前8時30分</p> <p>○解散式 令和8年1月9日（金）午後7時（予定）</p> <div data-bbox="657 1368 1270 1736" data-label="Image"> </div> <p style="text-align: center;">事前学習会の様子</p> <p>【未来おおだてサミット事業】</p> <p>○期間 令和8年1月7日（水）～9日（金）</p> <p>○研修施設 三菱重工業株、ANA機体整備工場、東急株ほか</p> <p>○研修内容 宇宙・航空・IT活用企業視察のほか、地元出身者との交流</p>

教育長が教育委員会に報告する事項

令和7年12月19日

担当課(生涯学習課)

報告事項	報告内容
<p>共に学び、生きる共生社会 コンファレンス i n おおだ てについて</p>	<p>12月14日(日)、ほくしか鹿鳴ホールにおいて、学校卒業後の障がい者が生涯を通じて学び続けられる共生社会の実現に向けて、「共に学び、生きる共生社会コンファレンス i n おおだて」を開催しました。障がい者の生涯学習推進事業5年間の集大成として多方面から参加者を募集し、県生涯学習課の担当者をはじめ、近隣市町村より障がい者の生涯学習活動の関係者等延べ300人が参加しました。</p> <p>「なんでも発表会」では、15組23名とゲスト2名が参加し、歌やダンスなど学びの成果を発表したほか、午後からはシンガーソングライター「大川ちさと」氏による弾き語りライブ&講話と、「障がい者の学びの場を広げるためには」をテーマとした3名のパネリストによるディスカッションを行い、当市における事業取り組みの周知、障がい理解の促進、教育や福祉など分野を超えた連携体制構築の推進を図ることができました。</p> <p>○主な内容</p> <p>主催：文部科学省、大館市教育委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・なんでも発表会 15組23名、ゲスト2名 ・弾き語りライブ&講話 シンガーソングライター 大川 ちさと 氏 ・行政説明 文部科学省障害者学習支援推進室 ・大館市における事業紹介 ・パネルディスカッション 大館市生涯学習課、能代市中央公民館、 北秋田市障害者生活支援センターささえ
 <p>(なんでも発表会)</p>	 <p>(弾き語りライブ&講話)</p>  <p>(パネルディスカッション)</p>

教育長が教育委員会に報告する事項

令和7年12月19日

担当課（歴史文化課）

報告事項	報告内容
令和7年度市内遺跡発掘調査等事業について	<p>文化財保護法では、周知の埋蔵文化財包蔵地で土木工事などの開発行為を行う際、やむを得ず遺跡を現状のまま保存できない場合には、事前に調査し記録を残すことと定められています。</p> <p>歴史文化課では、4月から市内5か所で試掘調査を実施し、その結果、比内地域のおおだい大岱遺跡から竪穴建物跡や土師器が出土しました。</p> <p>また、数珠掛遺跡の調査では、東中学校の2年生3名が職場体験学習として発掘作業や出土品整理作業を行いました。</p> <p>今後は調査報告書を作成するとともに、出土品を公開するなど活用に努め、市民の貴重な共有財産である埋蔵文化財を子や孫の世代へ引き継ぐため、引き続き各地での調査に取り組んでまいります。</p>

【これまでの調査】（別紙位置図参照）

	遺跡名 (地区名)	調査地	原因	調査期間	調査結果
1	根下戸地区	根下戸町地内	携帯電話無線基地局建設	4/17～ 4/19	遺構・遺物なし。
2	比内町扇田地区 (大岱遺跡隣接地)	比内町扇田字南大岱地内	土地造成	4/22～ 4/26	柱穴2基を確認し、土師器及び石器3点が出土。
3	大岱遺跡	比内町扇田字南大岱地内	土地造成	5/8～ 5/13	竪穴建物跡1棟を確認し、土師器3点・石器6点・陶磁器3点が出土。
4	珠数掛遺跡	比内町独鉈字珠数掛・字川久保地内	立木伐採	5/22～ 6/7	柱穴2基・土器埋設遺構1基・土器捨て場1箇所を確認。中コンテナ9箱の縄文土器及び石器類が出土。
5	ひつぎき 榎崎館跡	榎崎字館宅地地内	住宅建設	7/9	遺構・遺物なし。

【今後予定している調査】（別紙位置図参照）

	遺跡名 (地区名)	調査地	原因
6	大茂内遺跡、諏訪台遺跡 <small>すわだい</small>	大茂内字諏訪台地内	ため池等整備事業
7	曲田地区 <small>かみひじり</small> (上聖遺跡・家ノ後遺跡・沢口Ⅱ遺跡隣接地) <small>いへのうしろ</small>	曲田字家ノ後・沢口地内	圃場整備事業



【3 調査の様子】



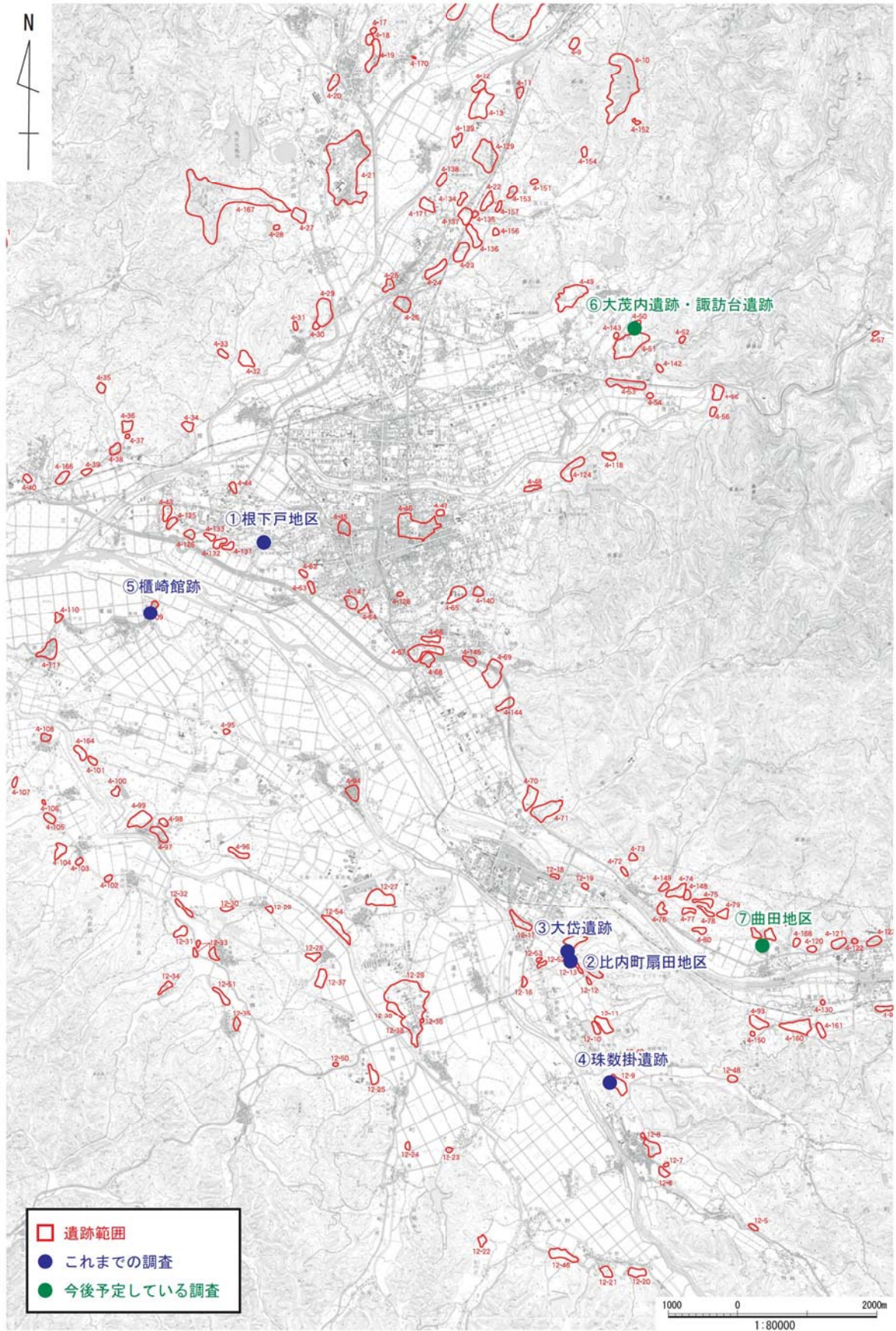
【4 調査の様子】



【3 出土の土師器】



【4 出土の縄文土器】



R7年度市内遺跡発掘調査事業調査地位置図

議 事 の 経 過	
	開会 午後3時30分
教育長	<p>ただ今より教育委員会会議を始めます。 会議録署名委員については、私と工藤委員にお願いします。</p> <p>会議録についていかがだったでしょうか。</p> <p>（「異議なし」の声あり）</p> <p>それでは承認とさせていただきます。 では、4の教育長の報告事項の説明をお願いします。</p>
教育監及び各課長	<p>「(1) 城西小学校通学路の歩道拡幅工事（第2期）の完成について」 「(2) 令和7年度ふるさとキャリア教育作品コンクール審査結果について」 「(3) 南種子町児童交流事業及び未来おおだてサミット事業の実施について」 「(4) 共に学び、生きる共生社会コンファレンス in おおだてについて」 「(5) 令和7年度市内遺跡発掘調査等事業について」 を、資料により報告)</p>
教育長	<p>ご意見、ご質問等はございますか。</p>
委員	<p>ふるさとキャリア教育作品コンクールについては、審査員として参加しましたが、素敵な作品が本当にたくさんありました。報告資料に審査の視点が記載されていますが、今回私は「体験した後に感じたこと」という視点も加えて審査をさせていただきました。</p> <p>というのも、短い時間ではありますが、やはり一通り作品に目を通して読んでみると、そこに子ども本来の感性があるかどうか分かってくるのです。本当に感じたこと、驚いたこと、それからちょっと疑問に思ったようなことがしっかりと描かれているものは、相応にしっかりとまとまりのある作品になっていて、非常に良い経験をさせていただいたと思います。</p> <p>思えばこのふるさとキャリア教育が始まって、学校がどれほど街を掘り起こしてきたことでしょうか。それほどふるさとキャリア教育というのは、大館の文化を毎年のように豊かにしてきたのではないかと思います、本当に敬意を表します。</p> <p>「文化」を英語に訳すとカルチャー（culture）ですが、その語源はラテン語で「耕す」を意味するコレレ（colere）に由来すると言われています。ですから、やはりふるさとキャリア教育というのはこれから街全体で取り組み、大館の文化を豊かにしていくためにも是非続けていただきたいですし、子どもたちの感性をもっと豊かにして、子どもたちの育ちにも役に立つと思います。本当に良い企画をありがとうございました。</p>

委員	<p>城西小学校通学路の歩道拡幅工事の完成についてです。私は以前、城西小学校の近くに住んでいたことがありましたが、周りに建物が多くなるにつれて交通量も増えてきているという印象は持っていました。</p> <p>拡幅工事の際に、やむを得ず伐採することになった校門前の桜の木を利用してベンチを作ったという新聞記事を拝見しまして、教育にそれを還元していくというアイデアや取り組みに感銘を受けました。</p>
教育長	<p>ちなみにこの歩道は学校の敷地側に拡幅したということですか。</p>
教育総務課長	<p>お見込みのとおり、既存の道路が狭くならないように学校敷地側に拡幅して歩道を設置しました。そのため、一部伐採せざるを得なかった低木や樹木がありましたので、学校側と協議の上で進めさせていただきました。</p>
教育長	<p>今後この歩道のメンテナンスはどの部署の管轄になるのでしょうか。</p>
教育総務課長	<p>市道ですので土木課の管轄となります。</p>
教育長	<p>学校敷地なので教育総務課が管理するという事ではないのですね。</p>
教育総務課長	<p>はい。ただ、細かい部分ですと歩道の除雪などにつきましては、校務主事の方にある程度お願いする場合もあると思います。</p>
委員	<p>ふるさとキャリア教育作品コンクールについて、今年も本当に子どもたちの創意工夫と表現力あふれる作品がたくさんあったと思います。</p> <p>今回、審査会場で大変話題になったのが、成章小学校の児童が考案した地域の人に注目したカルタで、教育長が大変気に入っていました。以前もお話ししたことがあります。ふるさとキャリア教育で大事なことは、「何になるか」ではなく「何になってもどう生きるか」だと私は常々思っています。</p> <p>そういった意味でも、華やかな何かになったということではなく、本当に地元地域のおじさんやおばさんに目を向けて、こんなに頑張っているというのをカルタとして仕上げたのは、大変いい視点だと思ったところです。</p> <p>何より一つ感心したのは、教育長が年度初めに「カッコいい大人に注目して」ということを方針として示されましたが、それが本当に先生方や子どもたちに浸透しているというのが何よりすばらしいと改めて感じました。各校の頑張りに改めて敬意を表します。</p>
教育長	<p>ただ今ご紹介がありましたとおり、カルタと言えば専ら歴史や文化、物などに着目する作品が多かったのですが、今回初めて地域の人たち個人を題材としたカルタが登場して、非常に盛り上がりました。</p>
委員	<p>南種子町児童交流事業及び未来おおだてサミット事業について、このような事業が子どもたちに用意されていることで、そこで一緒になった子どもた</p>

	<p>ちが学校の垣根を越えて行動を共にするわけですが、高校に行き更には高校を卒業して離れ離れになっても残るようなつながりができるという意味でも、子どもたちにとって大変貴重な機会となりますので、是非今後とも続けていただきたいと思います。</p> <p>それから城西小学校通学路の歩道拡幅工事についてですが、報告資料の写真にあるグリーンベルトは、自転車が通る場所と解釈してよろしいのでしょうか。私が高校の通学路で実施したときは歩道をグリーンで塗っていたので、そこが少し気になりました。</p>
教育総務課長	<p>委員ご指摘の箇所がどのような扱いになっているのかについては、現時点では当課でも確認しておりませんが、既存の歩道が現在のグリーンベルトの部分で、その内側を新たな歩道として学校敷地側へ拡幅した形ですので、恐らく今後は塗装をせず路肩として扱われると思われれます。いずれにせよ、後日確認して次回の教育委員会会議でご報告できるようにいたします。</p>
委員	<p>ありがとうございます。子どもたちがここを歩いてよい場所と認識してしまうと危険だと思いましたので。</p>
教育総務課長	<p>今回新たに縁石を設置して区切っていますので、そこが車道と歩道の境という認識になるかと思います。</p>
教育長	<p>これは道路交通法上、あくまでも学校敷地となるのでしょうか。</p>
教育次長	<p>その点も含めまして、土木課と教育総務課の間で行政財産の所管替えを行っているか確認し、次回の教育委員会会議でご報告申し上げたいと思います。</p>
教育長	<p>道路の幅自体は変わっていませんので、恐らく現状として路肩が緑色になっているだけで、今後グリーンベルトは不要になるということではないかと思われれます。</p>
委員	<p>確かにグリーンベルトは、子どもたちが通るためという以外に、緑色の道路は目立つため、ドライバーに注意を促すという目的もあるということなので、あってもよいかと思います。</p>
委員	<p>歴史文化課に少々確認したいことがあります。実は報告資料の市内遺跡発掘調査事業調査地位置図を見て非常に面白いと思ったのですが、赤い枠で囲まれた箇所には遺跡があるという理解でよろしいでしょうか。</p>
歴史文化課長	<p>そうです。旧大館地域に175箇所、旧比内地域に55箇所、旧田代地域に70箇所、合わせて300箇所ほどの遺跡があります。また、印が付いていないところでも何らかの遺跡が出てくる可能性はありますので、その場合は速やかに当課へ報告することになっています。ですから、私たちがまだ知</p>

委員	<p>らない遺跡も市内各所にあると思います。</p> <p>何を言いたいかという、この地図を見ると市内の商業集積地にはまるで遺跡が存在しないということです。例えば有浦ですと、浦があったという町名ですから、その辺りは湿地帯だった可能性があるのではないかと考えました。そうであれば、ここには遺跡がなくて当たり前なのかなという気がしまして、遺跡と地名にはそれなりの関連があるのかもしれないと思ったので聞いてみました。大館市内でも一番人口が集中しているところに何も遺跡がないというのが面白いと思ひまして。</p>
教育長	<p>ほかにございませんか。</p> <p>それでは議事に移ります。事務局から説明をお願いします。</p>
教育次長	<p>説明に入る前に私の方から申し上げます。これから説明をいたします令和8年度当初歳出予算要求の概要につきましては、11月に財政課へ提出した予算要求書に基づいた内容となりますが、それが予算措置されるかどうかというのは現時点で未定でございます。</p> <p>決定後の大館市予算編成方針に基づく教育委員会予算の全体説明につきましては、予算が示される3月定例会の前に開催される2月の教育委員会会議で改めて説明させていただきますのでご了承願ひます。それでは、現時点での予算要求内容を各課長から説明いたします。</p>
各課長	<p>(「協議第18号 令和8年度 当初歳出予算要求の概要について」を、資料により報告)</p>
教育長	<p>委員の皆さまから何かございませんか。</p>
委員	<p>はじめに教育総務課にお伺ひします。10款2項3目の小学校工事費と10款3項3目の中学校工事費に、小学校理科室と中学校音楽室エアコンとありますが、要求内容としては市内全ての小中学校について、それぞれ理科室と音楽室へエアコンを設置したいという理解でよろしいでしょうか。</p>
教育総務課長	<p>はい。要求としましては、小学校の理科室と中学校の音楽室にエアコンを設置したいという内容です。一部、音楽室が複数ある学校もありますが、そちらについては一室に限っての要求としております。</p>
委員	<p>次に学校教育課にお伺ひします。校務支援事業の統合型校務支援システム運用等費用について、保護者に連絡用のアプリとしてtetoruのアカウントが付与されていて大変便利で助かっているのですが、これは校務支援システムが更新されたことで利用可能になったという理解でよろしいでしょうか。その分の費用も発生しているのであれば、どのような仕組みになっているのか気になったのですが。</p>

<p>学校教育課長</p>	<p>統合型校務支援システムは県が共同調達で導入して、大館市はそれに便乗した形になります。学校の集計や子どもたちの出席管理、成績管理や指導能力、保険の管理などを統合的に支援するシステムの一部に、別枠ではないですがプラスαという形で、保護者との連絡機能システムを大館市として希望し、追加しているものです。</p>
<p>委員</p>	<p>例えば、子どもの欠席連絡は電話をしなくてもアプリでできるようになりましたし、学年だよりや学校だよりなどもほとんどがPDFファイルで送られてくるので非常にありがたいのですが、これによって先生方の負担が減って、働き方改革にもなっているのではないかと期待していたのですが、そう捉えてよろしいでしょうか。</p>
<p>学校教育課長</p>	<p>委員お見込みのとおり、令和元年度に校務支援システムを初めて導入して、そこから先生方の働き方改革が進みました。今年度のシステム更新にあっても、実際に運用する先生方が困らないように、全く違うものではなく既存のシステムをバージョンアップしたようなものを選択しましたので、先生方の負担もかなり軽減されています。</p> <p>また、GIGAタブレットにつきましても今月中に更新する予定ですが、今回は先生方の分も用意しておりまして、子どもたちよりも若干性能の高いものをお配りしますので、資料作成など電子黒板とも併せて上手く活用していただければと思います。</p>
<p>委員</p>	<p>以前の校務支援システムでは、先生方の端末からインターネットに接続することができず、大変だったというお話をよく聞きました。今回それが改善されると伺ったのですが、これもシステムの更新によって環境が改善されたと捉えてよろしいですか。</p>
<p>学校教育課長</p>	<p>令和元年度に導入されたシステムでは、セキュリティ機能が十分でなかったこともあり、外部ネットワークから独立した運用形態でしたが、今回の更新でセキュリティ機能も向上し、それぞれの端末からインターネットに接続することが可能となります。</p>
<p>委員</p>	<p>よく理解できました。引き続きよろしくお願いします。</p>
<p>教育長</p>	<p>欠席連絡の便利さについては新聞にも掲載されていました。恐らく東中学校や第一中学校、有浦小学校など生徒数の多い学校は、相当助かっていると思います。</p> <p>ただ、例えばインフルエンザや新型コロナなどの場合は、どのような症状なのかとか、いつから発症しているのかといった情報が正確に伝わらないと、学級閉鎖等の対応をする判断に影響を及ぼす可能性がありますから、規模の小さい学校では電話連絡を基本にしているところもあるようです。その点は</p>

	<p>やはり学校ごとに運用の仕方を判断することになると思います。</p>
委員	<p>予算要求につきましては、恐らくかなり難儀されたのではないかと思います。というのも、人件費も上がっていますし、物の値段等も全て上がっていますので、恐らくシーリングなども決められている上での予算要求だったと推察いたしますが、ではその中で昨年と比べてどうなのかというのを少し知りたいところです。</p> <p>例えば、昨年はこの項目が弱かったけれども今年は少し強くしたとか、この部分は見込みどおりだったので少し控えたなど、そういったところについて、お答えできる範囲で結構ですのでご説明をいただけると助かります。</p>
教育総務課長	<p>こちらの資料はタイトルに概要とありますとおり、毎年経常的に発生する経費については省略させていただいております。その年の目玉となる項目をピックアップしておりますので、比較するとなると難しいところもあるかもしれませんが、要求全体を大まかな形でということであれば、不可能ではないと思います。</p>
委員	<p>恐らくですが、皆さん様々な思いを込めて予算要求をされたでしょうから、今年の予算要求ではここを頑張ったというところがあれば、その思いをお聞かせ願えればと思います。</p>
教育総務課長	<p>教育総務課からお答えします。まずは先ほどご指摘がありました学校のエアコンです。令和3年度に普通教室についてはおおむね設置が完了したのですが、今年度の夏も相当気温が高い日があり、やはり授業を行う中で、特別教室の理科室や音楽室が暑いという声をたくさんいただいております、それになかなかお応えできない状態が続いていました。</p> <p>エアコンは本体の購入のみではなく、設置に伴って電気の容量を増設する必要があり、電気工事の方がエアコンの購入以上に費用がかかります。したがって、要望どおりの数を設置するのは難しいのですが、教育長とも相談しまして、まずは理科室と音楽室を優先して要求しました。</p> <p>予算が措置されるかどうかは厳しいかもしれませんが、是非ともということで頑張って要求したところです。</p>
教育長	<p>ちなみに今回小学校が理科室なのは、中学校は令和3年度の普通教室にエアコンを設置した際に、理科室にも設置済みであるためです。また、今の小学校の理科は、いわゆる専科の先生が授業を行っている学校が多いですから、授業も充実していて、実験で火を扱うというのも理由です。</p> <p>中学校の音楽室については、音楽に力を入れている学校が多いですから、授業に集中できるようにという理由です。</p>
委員	<p>ほかの課の皆さんも、何かあればお聞かせ願えればと思いますが。</p>

<p>学校教育課長</p>	<p>学校教育課では、現在行っている事業を維持・継続したいという思いで取り組んでいまして、G I G Aスクールタブレットの更新について、5年間のリース契約ですが継続していきたいと考えております。</p> <p>それから、金額はあまり大きくないのですが、教育研究所費の校内教育支援センター支援員配置事業です。これは現在比内中学校に配置している支援スタッフを、小学校にも1名配置するというものです。小学校においても不登校になる前に対応できるように、何とか1名追加したいと考えました。会計年度任用職員が増えている中で、新たに配置を増やすというのは厳しいかもしれませんが、頑張っていきたいと思えます</p>
<p>委員</p>	<p>いいですね。こういったお話を聞きたいです。</p>
<p>教育長</p>	<p>タブレット端末が更新されたことによって、恐らく不登校への対応についてもオンラインによる家と学校のやり取りが始まると思うので、徐々に変わっていく形になるのかもしれませんが。</p>
<p>生涯学習課長</p>	<p>生涯学習課では、文化会館や図書館のような指定管理施設と放課後児童クラブを所管していますが、とにかく人件費が年々高騰しておりまして、基本的にはできるだけ指定管理事業者の方々に様々な経費の削減等に努めていただいた上で、市民の芸術文化の場を維持できるように会費や管理料などを頑張っって獲得して、サービスを低下させないように努力いたしました。</p>
<p>委員</p>	<p>そういった施設の場合は、現状の維持を要求するという意味になりますね。</p>
<p>中央公民館長</p>	<p>委員がおっしゃるとおり、公民館も所管施設がかなり多く、老朽化が進んでおりますので、第一に頑張っているのはやはり修繕等の維持管理費をキープするという部分になります。</p> <p>指定管理施設につきましては、W i - F i 等の環境設備が進んでおりますので、収入を増やすために昨年からハローワークの事業を実施していまして、そこで得た収入を指定管理料の人件費が上がった部分に充てていただくなど、指定管理の方に納得してもらえよう努力しているところです。</p> <p>事業費に関しましては、委員ご推察のとおりシーリング等がありますので、その中で残していく必要があるものを選別し、頑張っって要求しました。</p> <p>備品購入費に関しては、主に法令上整備する必要があるものについて、優先度の高いものから要求しています。</p>
<p>歴史文化課長</p>	<p>歴史文化課では、文化費の中に発掘調査事業として市内地発掘調査と大館城跡発掘調査の二つを抱えてございます。市街地発掘につきましては、先ほどご報告したとおり文化財保護法で定められており、国庫補助と県補助がございまして、</p> <p>一方、大館城跡の発掘調査事業は一般財源のみで行っている事業でございまして、やはり各課でも説明があったとおり、人件費がかなり高騰していま</p>

	<p>す。そこで、国庫補助・県補助がある事業は例年並みとし、一般財源のみの事業は人件費の部分について任用する期間等を短縮して要求しております。これは、成果物が完成するのを遅らせてでも人件費を削減するという姿勢を明確にしないと、予算の措置は見込めないと考えたためです。</p> <p>このように、成果を先延ばしして予算獲得を目指すという工夫をしていますが、それでもまだ査定で削られる可能性はあると思います。</p>
委員	<p>皆さまのお知恵を聞かせていただいて汗を感じました。ありがとうございます。</p>
教育長	<p>ほかにございますか。</p> <p>よろしいようですので、以上で議事の方は終了したいと思います。</p> <p>引き続きその他に移ります。</p>
学校教育課長	<p>(「スクールバスの接触事故について」を、口頭で報告)</p>
教育長	<p>保険関係の話し合いはこれからということなので、まだ過失割合がはっきり決まっているわけではありませんが、何かご質問等はございますか。</p>
委員	<p>まずは子どもたちと運転手の方にけががなく良かったです。ちなみにこの車両は、次の日からは運行しているのですか。</p>
学校教育課長	<p>後部側面の一部を瞬擦った程度であったため、運行には全く問題ありませんでしたので、通常どおり運行しております。</p>
委員	<p>スクールバスが止まってしまうと、通っている方々にも影響が出ると思ったので、そこは安心しました。</p>
教育長	<p>ほかにございますか。</p>
教育総務課長	<p>(「令和7年の10大ニュース〔教育委員会〕」を、口頭で報告)</p>
生涯学習課長	<p>(「講話『AIの時代に自分で考える力を育てるために』について」を、口頭で報告)</p>
教育長	<p>最後に私の方から少し情報提供いたします。</p> <p>(「大館探究ゼミ」について、口頭で情報提供)</p> <p>委員の皆さまから何かございますか。</p> <p>では、予定されていた議題については以上で終了いたします。</p> <p>次回開催日程についてお願いします。</p>

教育総務課長 長岐教育長	(「来月の開催日程」について) それでは、以上を持ちまして、教育委員会会議を終了いたします。
	会議終了時刻 午後4時45分